

「進路特別講演会」 を実施しました

令和7年6月17日火曜日に、本校の葵講堂において、教育系 YouTuber としても知られる山内太地氏をお招きし、進路講演会を実施しました。

1～3年生の希望者を対象に、部活動が行われている放課後の時間を利用して実施しましたが、生徒・教員あわせて180名もの人が参加してくださいました。

「自分に合った国公立大学選び」という演題で、大学や学部学科選びに関して視野を広げて考える必要性や学校推薦型選抜や総合型選抜で大学に選ばれる生徒とはなどのお話をいただきました。

大学受験に関して、非常にポジティブで前向きな気持ちになれる講演会でした。

次ページは参加生徒の感想です。



【受講した生徒の感想】

Googleclassroom に今回の講演を聴いて、自分の決意や感想を募集したところ、多くの生徒さんが提出してくれました。

講演会に参加できなかった生徒も参考にしてください。

() 内は学年性別やニックネームです。

★大学に自分がどれくらい重要なのか伝えなくてはいけないのかがわかりました
(3年女子)

★受験勉強に対する邪な気持ちがなくなりました。(3年男子)

★自分が大学に行って本当に何をしたいのかを考えさせられる時間だった。質問コーナーでは3年生の志望大学への想いを語る姿を見ることができて3年間の勉強に対する意識の参考になった。自分の志望大学が自分に来てもらいたいと思ってもらえるように全力で挑戦する3年間にしていきたい。(1年女子)

★将来自分が何をしたいのかをちゃんと決めようと思った。(1年女子)

★これまでは名を馳せる大学に進学したいと思っていましたが、講演後には有名であるかどうかよりほとんどの人が選択の候補に入れない大学に進学すべきだと心が動かされていました。(1年男子)

★将来の目標が明確になった(2年女子)

★自分の志望校はある程度決まっていたのですが、講演を聞いて志望校を選ぶうえでの視野が広がったと感じたのでよかったです。(3年女子)

★私は現在、学校推薦型選抜を考えているのですが、自分のことをアピールすることばかりにフォーカスを当てがちで、大学が私を合格させることのメリット、大学が私を必要とするかどうかという考えにまでは及んでいませんでした。しかし、今回山内さんのお話を聞いて、自分の大学に入ってからビジョンを持つことや、主役は大学であるという考えのもとで志望動機を書くことの大切さなどを学ぶことができました。山内さんの一対一で話すまでは、自分の進路がどこかぼんやりとしていて、自信も持てずにいたのですが、山内さんからお言葉をいただいて、心が前向きになりました。(3年女子)

★さらに第一志望の大学に行きたい、という気持ちが高まった。(3年男子)

★大学へ行くということへの覚悟ができた(3年男子)

★進路に対してどれだけ本気で向き合えば良いかが伝わった。(1年男子)

★目指せ〇〇大学!! 〇〇大学合格!! みたいに大学合格をゴールにするとモチベーションが持たないので、未来のための通過点と考えるようになりました。

「〇〇(職業名)になりました」とホワイトボードに書きました。

(医療従事者になりたい女子)

★地域にこだわらず多くの大学に目を向けることが大切だと思った。(3年女子)

★まずはいろんな大学を調べてみようと思いました。(2年女子)

★進路に自信がなかったけどそのまま目の前の勉強に突き進めば大丈夫と言って頂いて心が軽くなった(3年女子)

★遠方の大学も視野に入れたことで選択肢が広がり、勉強への意欲がさらに高まりました。(3年女子)

★私はまだ1年ですが、今回の講義に参加したことで合格のために今からできることをたくさん知れました。受験まで時間があるのでその時間を大切にしていきたいと思います。(なのはな)

★「大学のためになるから自分じゃなきゃだめな理由」と、「自分のためにこの大学じゃなきゃダメな理由」のふたつの両立が大事だということに納得して、これからの大学決めにすごくためになりました。(2年女子)

★自分は、一般入試で大学受験しようと思っているが、北陸の大学に拘らず、したいことを重視して、視野を広くすることは大事だと思った。(3年男子)

★今日から勉強頑張ろう！となりました。(からびち)

★大学進学後のビジョンを描いておいたほうが、大学受験へのやる気も出て志望校に受かりやすくなるというのは、確かにその通りだと思いました。私もこの講演後に職業のことについて少し考えてみて、どの大学のどの各部のどのコースを目指すのかを決めることができました。今では、そこに行きたいという気持ちが強くあり、勉強へのやる気が上がっています。(2年女子)

★ステージで、山内さんに直接質問する機会を頂けたことでより志望大学合格への意識が高まりました。(2年女子)